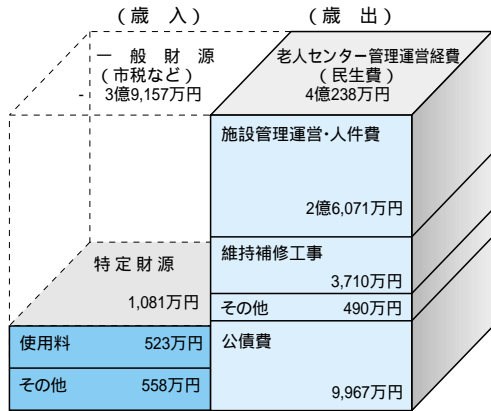


老人福祉センター運営費

使用料低く設定し 利用しやすい施設に



平成15年3月末人口 28万3,398人

市民1人当たり 1,382円()÷ 負担

今回は、老人福祉センターの運営費について考えてみましょう。

老人福祉センターは、高齢者の相談受け付けや、健康増進、教養の向上などを目的とする施設で、本市には「しきしま」ひるせ「おおもも」の三カ所があります。

平成十四年度は、老人福祉センターの管理運営経費や、施設の維持補修工事、施設建設時の借入金償還などで、四億二千三百八十八万円を支出しました。これに対し、使用料や実費収入などの収入が一千八十二万円。残りの三億九千五百七十七万円を、市税などの一般財源から賄いました。これは、市民一人当たり

にすると、年間千三百八十二円負担したことになりました。利用者は、三つの施設で年間約二十八万人。のうち六十五歳未満の有料利用者は約一割です。老人福祉センターは、高齢者の生



きがい基地」としてお年寄り同士の交流の場であるとともに、子どもや孫などとの世代間交流の場としての役割も担っています。公共施設は利用しない人との公平性を考慮し、利用者から応分の使用料を徴収しなければなりません。が、本市の老人福祉センターでは使用料を百円から百五十円と、若い世代にも利用しやすい料金設定にしています。

超高齢社会の到来に向け、生きがい対策や世代間交流は本市の重要施策の一つです。老人福祉センターは、お年寄りはもちろん、若い世代の人たちにも利用しやすい施設を目指しています。ぜひ、ご家族の人も、おじいさんやおばあさんと一緒に老人福祉センターへ足を運んでください。問い合わせは財政課 890 6542、介護高齢福祉課 890 6134へ。

2月は省エネルギー月間 暖房は20度を目安にして



暖房器具は20度に設定

設定温度は控えめ
暖房器具を使うとき、部屋の温度は20度を目安に設定。また、エアコンやストーブ、こたつなどを併用するときは、控えめな温度設定に心掛ける。

スイッチはオフ

見ていないテレビ、不要な照明はこまめに電源を切る。

待機消費電力のカット

就寝や外出する時など、常時通電が不要な電気製品は、こまめにコンセントを抜く。

アイドリングストップ

自動車を駐車するときは無駄なアイドリングをしない。

問い合わせは環境課 890 6292へ。

広瀬川など9河川が断水 ボート場など休場します

市内を流れる広瀬川や桃ノ木川などの河川が、定期断水。一部の河川で清掃などを行います。期間 3月1日 午前9時～12時 午前9時 場所 広瀬川、桃ノ木川、端気川、葦川、佐久間川、吉野川、馬場川、風呂川、名胡用水

敷島ボート場などが休場

広瀬川と桃ノ木川の定期断水に伴い、敷島公園ボート場は三月十三日 まで、マス釣り池は三月十一日 から十一日 まで休場します。

問い合わせは都市公園事務所 232 2891へ。